令和7年3月策定

経費回収率向上に向けたロードマップ

国土交通省「下水道事業における収支構造適正化に向けた取組の推進について」(令和2年7月21日付け国水下企第34号)に基づき、経費回収率の向上に向けたロードマップを以下に示します。

経費回収率向上の施策として、令和5年度の使用料改定、令和6年度の特定地域生活排水処理施設事業との統合、令和7年度の農業集落排水施設事業との統合に取り組みました。

今後の予定として、3年毎に下水道使用料の検討を行い、必要に応じて下水道使用料審議会を設置することで、適切な下水道使用料の水準を模索します。また広域化・共同化に関する事項として、現在稼働している終末処理場2施設と県の流域下水道との統合を検討してまいります。

策定期間（R6～R15）

項目＼年度	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15
継続的検証・取組	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
計画的な施設整備	→	ストックマネジメント計画　第２期	→	→	→	→	→	第３期	→	→
使用料の検討		→			→			→		
事業統合(農集)	→									
経営戦略の見直し	→					→				
広域化・共同化	天神浄化センターへの統合の検討	→	→	→	→	→	→	→	→	→

下水道事業の令和5年度決算に基づく経費回収率は90.7%、水洗化率は92.7%です。

今後について、人口減少及び繰入金の減少が続く見通しですが、水洗化率95%を目標として接続を推進していくことより、令和14年度までは経費回収率100%を維持していきたいと考えています。令和15年度以降については100%を下回る見通しですが、使用料改定や広域化・共同化についてより一層検討を進めていき、経費回収率の維持に努めてまいります。

〇業績目標

項目＼年度	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15
経費回収率	経費回収率100%	→	→	→	→	→	→	→	→	→
水洗化率										95.0%